

ベラルーシ公開情報とりまとめ

(4月29日～5月5日)

2024年5月20日
在ベラルーシ大使館

【主な出来事】

- プリオル銀行の売却に向けた動きの継続(5月2日)
- ベラルーシから欧州への不法越境の試みの増加(5月2日)

【外交】

- ベラルーシはスイスで6月中旬に開催予定のウクライナ平和サミットに招待されず

アレクシク外務大臣は、露「リア・ノーヴォスチ」のインタビューに対し、以下のように回答。

- ・つい先日スイスから聞こえてきた、ロシアの参加なしにウクライナに関する平和サミットや和平会議を開催しようという構想の無益さを指摘したい。この構想には、何の展望もなく、本当の意味での外交的意味もない。
- ・ロシアとベラルーシの両国の参加なしでは、この紛争のいかなる平和的解決も、欧州とユーラシアの安全保障問題の議論も間違いなく絶望的である。

(5月4日 露「リア・ノーヴォスチ」)

【内政】

- 5月2日現在の政治犯の数は1,386人

(5月2日 人権団体「ヴァスナ(春)」)

【軍事・安全保障】

- ベラルーシから欧州への不法越境の試みの増加

・2024年4月、不法移民によるリトアニア、ラトビア、ポーランドへの6,327件の侵入の試みが阻止された。これは本年3月の4,238件より49.3%多く、本年1月～3月の合計4,792件より32%多い。

・年初～4月末までの上記3国におけるベラルーシからの不法移民の流入防止の件数は以下のとおり。

- ・リトアニア国境警備局は少なくとも47人を阻止。
- ・ラトビア国境警備隊は少なくとも820人を阻止。
- ・ポーランド国境警備隊は少なくとも6,237人を阻止。

(5月2日 ポジルク)

【治安・犯罪】

- 欧州から帰国したベラルーシ人に対する尋問や拘束等の状況の継続

・4月末にも、ポーランドから帰国した複数のベラルーシ人に対し、国境検問地点での拘束、拘置施設での拘留、刑事裁判が行われた事例が報告されている。

・さらに、国境検問地点を通過するウクライナ人に対する徹底的な検査も継続して行われており、バスに数人のウクライナ人が乗車している場合、検査に6時間以上を要したという事例も報告されている。

(5月2日 「ゼルカロ(鏡)」)

- 周辺国へのたばこの密輸

(1)4月23日、リトアニア税関は関係機関と共同で、ベラルーシからリトアニア経由でノルウェーにたばこを密輸していた犯罪集団を全国で摘発。ベラルーシの各社製たばこ96.1万箱(380万ユーロ)相当額を押収。

(2)4月29日から30日未明にかけ、リトアニア国境警備隊は、同国南西部アリートゥス郡カプチャミエスティス付近のニョーマン川を流れる自動車用タイヤのチューブを回収。同チューブ内から、ベラルーシ国営「グロドノたばこ工場『ニョーマン』」製の「フェスト」1,470箱を発見し、押収。

(5月2日 「ゼルカロ(鏡)」)

【経済】

- プリオル銀行の売却に向けた動きの継続

・オーストリアの「ライフアイゼン銀行インターナショナル(RBI)」は2024年第一四半期の決算報告において、同行が保有する「プリオル銀行」株87.74%とその他のベラルーシ国内の子会社の売却に関する交渉を継続中であること、それに伴って同行がベラルーシ市場か

ら撤退する可能性があることを発表。

・同決算報告では、ロシアにおける同行の事業縮小を急ぐようにとの欧州中央銀行からの要望を実施中であることについても述べられている。

(5月2日「ゼルカロ(鏡)」)

【抗議勢力の動き】

●チハノフスカヤ民主勢力代表の動向

・5月1日、ノルウェーを訪問。アイデ外務大臣、ジャフリ文化・平等大臣らとそれぞれ会談。

・3日、マルタを訪問。メツォラ欧州議会議長、スピテリ＝デボノ大統領、ボージュ外務大臣等とそれぞれ会談。メツォラ欧州議会議長との会談の席で、欧州議会と民主勢力の間の協力に関する協定に署名。

(5月6日 チハノフスカヤ氏公式サイト)

●国営「グロドノ窒素」に対する2度目のサイバー攻撃

・反体制派「サイバーパルチザン」は、国営「グロドノ窒素」に対して、2度目のサイバー攻撃を実施。

・「サイバーパルチザン」は、ハッキングをやめる条件として、政治犯の釈放を要求している。

(5月3日「サイバーパルチザン」、「ゼルカロ(鏡)」)

●イタリア在住ベラルーシ人女性の欧州議会議員選挙への出馬

・イタリア在住のオリガ・スリノヴァ氏は、イタリアの政党「Piu Europa」から欧州議会議員選挙へ出馬。

・同氏は、自由で民主的で独立したベラルーシを夢見る、多くのベラルーシ人の名の下に選挙活動を行うと述べている。

(5月3日「ゼルカロ(鏡)」)

【その他】

●2024年第1四半期のリトアニアにおける高額納税企業上位500社のうち5社はベラルーシ発祥の企業

・5社中4社はIT関連企業。

(5月2日「ゼルカロ(鏡)」)

●複数のベラルーシ人がパリ五輪のボランティアに採用されず

・「パリ 2024 ボランティア・プログラム」は、パリ五輪のボランティアを希望していた複数のベラルーシ人及びロシア人に対し、安全保障上のリスクを理由に、身元調査が不合格となったと通知。

(5月3日 ポジルク)

【統計等】

●2023年の外国からベラルーシへの投資(単位:ドル)

	2021年	2022年	2023年
ロシア	37億 890万	39億 1,680万	51億 4,380万
キプロス	12億 880万	10億 2,520万	11億 3,180万
中国	1億 460万	1億 850万	1億 6,330万
ドイツ	1億 2,120万	1億 1,850万	1億 2,740万
UAE	8,790万	1億 700万	1億 2,490万
オランダ	1億 1,900万	2億 8,290万	1億 2,380万
ポーランド	1億 8,470万	9,700万	8,170万
オーストリア	3億 5,320万	1億 1,410万	7,460万
スイス	9,480万	9,570万	7,250万
トルコ	5,150万	6,230万	6,920万
リトアニア	2億 8,270万	1億 2,290万	6,610万
香港	450万	8,700万	6,270万
カザフスタン	6,180万	6,040万	4,560万
米国	1億 950万	7,060万	4,530万
ブルガリア	3,210万	4,080万	4,310万
ラトビア	6,910万	5,450万	3,720万
英国	2億 7,710万	4,010万	2,970万
アルメニア	1,550万	1,030万	2,630万
エストニア	6,240万	4,630万	2,230万
ウクライナ	13億 2,320万	2億 350万	910万

(4月29日 国家統計委員会)

●2020年以降16万人以上の労働者が減少

・2023年の労働者数は415万2,200人で、2020年と比較し16万7,400人減少。

(4月30日 国家統計委員会、「ゼルカロ(鏡)」)

●「報道の自由度ランキング2024」で、ベラルーシは180か国中167位

・昨年は 157 位であった。

(5 月 3 日 国境なき記者団、「ゼルカロ(鏡)」)

(了)